

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【公開番号】特開2020-113094(P2020-113094A)

【公開日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-029

【出願番号】特願2019-4082(P2019-4082)

【国際特許分類】

G 06 T 19/00 (2011.01)

G 06 F 3/0481 (2013.01)

G 06 F 3/01 (2006.01)

G 06 F 3/0484 (2013.01)

【F I】

G 06 T 19/00 6 0 0

G 06 F 3/0481

G 06 F 3/01 5 7 0

G 06 F 3/0484 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月23日(2021.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ装置の表示部に表示される拡張現実空間に配置される3Dオブジェクトを生成する方法であって、

撮像された現実空間に3Dオブジェクトの画像を表示し、

前記拡張現実空間内におけるユーザのハンドジェスチャを検出し、

前記3Dオブジェクトの各部品と、ユーザの各指とは、個別に対応付けされておらず、

当該ハンドジェスチャに基づいて、前記3Dオブジェクトの姿勢を制御する、

方法。

【請求項2】

前記3Dオブジェクトの姿勢を制御することは、

前記拡張現実空間内に表示される3Dオブジェクト画像のうち、当該検出された位置座標を確認し、

当該検出された位置座標に対応する前記3Dオブジェクトの位置座標を確認し、

当該確認した3Dオブジェクトの位置座標に対応する当該3Dオブジェクトの部品を特定し、

前記検出されたハンドジェスチャに基づいて、当該3Dオブジェクトの部品位置を変更する、ことを含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記3Dオブジェクトはキャラクタに係る3Dオブジェクトである、請求項1または2のいずれかに記載の方法。

【請求項4】

前記部品は、前記3Dオブジェクトの可動部である、請求項1ないし3のいずれかに記

載の方法。

【請求項 5】

前記部品は、前記 3D オブジェクトの髪、腕、指、脚のいずれかである、請求項ないし
4 のいずれかに記載の方法。